

平成21年9月17日(木) 発行



商大附高だより

編集 高崎商科大学附属高等学校父母の会
〒370-0803 高崎市大橋町237-1 TEL (027) 322-2827



2009 近畿まほろば総体 (インターハイ)



(写真提供：森本純生校長)

第64号
2009・9

「あいさつ」



父母の会会長
城 田 克 巳

父母の会会員の皆様には、日頃より父母の会の運営、活動に対しましてご支援、ご協力を頂き、有り難うございます。

五月の父母の会・部活動後援会の総会で会長を仰せつかり、その後さらに群馬県私立中学校高等学校PTA連合会副会長という大役までも務めさせていただくことになりました。責任の重大さを感じるとともに、微力ながらも高崎商科大学附属高等学校の発展の一翼を担えるよう努力していかねればと痛感しています。これから、ご協力のほどよろしくお願ひします。

過日行われました父母の会学年・学級懇談会におきましては、高い出席率のもと多くの会員の皆様方のご参加をいただき、有意義な懇

談会となりましたことに重ねてお礼申し上げます。また、懇談会開催にあたりまして、準備、進行などにご尽力頂きました各役員の皆様、担当の先生方には大変お世話になりました。

高崎商科大学附属高等学校は、明治三十九年設立という大変伝統のある学校です。「親愛・礼節・整美」を校訓に掲げ、最適な環境のもと、子どもたちは生き生きと勉強に部活動にと学校生活を送っています。これからも子どもたちが楽しく学校生活を送るために、父母の会としてはさらに活動の輪を広げ、学校との連携を密にし、学校と家庭とのコミュニケーションをとるためのサポート役となれるよう、会員の皆様のご協力のもと、努力していきたいと思ひます。最後に、高崎商科大学附属高等学校の益々の発展を祈り、父母の会への皆様のご支援をお願い申し上げます。



御挨拶



理事長・校長
森 本 純 生

新入生四四三名を迎え始まりました平成二十一年度も、早いもので五カ月を経過し二期を迎えております。父母の会・部活動後援会も五月の総会で新役員が選出され、新事業計画と新予算に基づいて新年度がスタートしました。六月末の三年の学年学級懇談会を皮切りに二年、一年と三週間に亘り開催され、九十七パーセントの高出席率の中で、充実した内容で夏休み前に終了いたしました。高出席率や熱心な講演会への参加、積極的な懇談等、何時もながら本校の保護者の教育に対する姿勢には頭が下がります。早速夏休み期間中に家庭においてお子様とのコミュニケーションを実践されて、高校生活の更なる充実や進路の選択・進学先の決定などについても話し合われたことでしょうか。

一学期の終業式で生徒諸君に、夏休み中は授業のある日にはできないことに挑戦して、自主性と自立心を醸成して下さいと言いましたが、早々に世界的インフルエーザの流行の為、海外研修を中止せざるを得ない事態になり、自主自立の精神を育てる絶好の機会を逃がしたことは、出鼻をくじかれ誠に残念でありました。しかし、特進勉強合宿講座では自分の限界まで深夜勉強し目標に向けてのスタートができたことでしょうか、情報経理科のインターンシップの体験では貴重な経験の中から多くの知識を得たことでしょうか。初めて企画されたクラブ合同合宿では講演会や合同練習等を通して、運動部と文化部が他のクラブの規律や練習方法などを参考にしたり、同じ学園の各部の中で一つのこと集中することの価値や友情の大切さを学んだようです。

全国大会へは放送部、囲碁部、アーチェリー部男子・女子、空手道部男子・女子、フェンシング部女子、剣道部女子、水泳部女子が出場、バトン部は三重県で全国高等学校総合文化祭の総合開会式・パレードに県大表と

学年委員長挨拶

三学年委員長 榎田弘親

して参加し、その素晴らしい演技の写真が全国の高校生に配られる「高校生新聞」の表紙に大きく掲載されました。毎年のことですが今年も私は学校を代表してインターハイにカメラを担いで応援に行かせていただきました。今年「近畿まほろば総体」と称し、奈良県を中心として滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県の六府県での開催で、過去一番長期となる七泊八日と二泊三日の二回、毎日大阪のホテルから各会場へ応援に出かけました。大会結果は巻末記載の通りですが、昨年のような全国優勝はなかったもののフェンシング個人の銅メダルを二名が獲得、空手が団体・個人で五位に入賞し立派な成績でした。選手との戦いは高度な技術に加え迫力があり、手に汗握る試合の連続で、高校生のスポーツの爽やかな汗と涙に感激いたしました。

まさに今、本校は元気ある学校になりました。勉強も部活動も同じ、努力の先に結果があります。学校は努力する者には応援・協力を惜しみません、そして結果を大いに褒め讃えたいと思います。

三学年委員長になりました。榎田と申します。よろしくお願いします。月日は早いもので子供がお世話になり、もう三年を迎えました。三年生の保護者の皆様も、同じ思いだと思います。三年生生徒の皆さんは、就職・進学と人生の大切な岐路を迎えています。私たちが親も改めて子供の将来に向けて大切な時期だと実感しています。昨今の厳しい経済状況の中、就職活動の厳しさ、進学に向けての勉強と、とても子供達は悩み苦しんでいるのではないのでしょうか。親として、何をしてあげられるのか、どうしたら良いのか、不安になる時があります。そんな中、三学年のセミナーが開催され、家庭での会話のお話がありました。つい私たちは「好きにすれば」と言ってしまうことがあります、この言葉は放任している言葉だとお話がありました。確かに子供任せになっ

ているんだなと反省しました。忙しくも子供との会話「ミニミニケー

ションを日々とって、子供が安心して将来の希望に向けて進んでいけるよう親として応援して行きたいと思えます。

一学年委員長 宮下 佐登志

二学年委員長になりました。宮下です。宜しくお願います。集団生活の中で、緊張の連続の一年生も終わり、二年生になりました。高校生活の中で二年生は、何にでも挑戦出来る学年だと思います。年齢的にも多感な時期で「中だるみ」の学年と思いがちですが、新しい発想、周囲からの良い影響に敏感になれば「飛躍的」に成長する可能性を秘めた学年でもあると思います。修学旅行、球技大会、観劇等行事がたくさんあります。高校生活も残り半分になりました。学業、スポーツを通じ適度な緊張感を持ち、何か一つ一生懸命になれる事！多くの仲間を見つける事！大いに高校生活を楽しんで欲しいと思います。私達保護者も楽しみながら、成長をして行く子供達を応援して行きたいと思えます。

一学年委員長 渡邊 徹

一学年委員長を仰せつかりまし

た渡邊です。どうぞよろしくお願いたします。また、父母の会総会、学年・学級懇談会と、大変お世話になりました。ありがとうございます。感謝申し上げます。

我が子が中学二年生のとき、立志式があり保護者も出席させていただきました機会がありました。記念講演として「夢は目標に変わる」との演題で、上武大学駅伝部監督の花田勝彦さんの講演を聞きました。それから一年（志してから五年）その上武大学駅伝部が今年の新春第八十五回箱根駅伝に出場され、多くの感動を与えてくれた事は、皆様ご存知の通りです。

一年生の皆様はスポーツに限ったことではありませんが、目標に向かって努力しやり遂げた時の充実感や感動をたくさん持っている事と思います。今でている結果に囚われることなく結果を分析し、将来を見据え納得の行く結果を出せるように努力を積み重ねて欲しいと思います。商大附高の先生方が何時もそばにいて指導してくださるだろうし、私達保護者も心より応援しています。節度をもって伸び伸びと進んでください。

出席者感想

普通科三年 齋藤 弘子

三年生の学年学級懇談会は「進路達成に向けて」を学年統一テーマに、全体会では、ライセンスアカデミーの宇佐美正利さんの進路講演会が開催されました。進路に対して学校まかせ子供まかせにせず、親も受験生のいる家庭環境を整えなければならぬとお話に家族の協力の必要性を強く感じました。学級懇談会では、担任の加賀美先生よりクラスの現状や入試に関する事を説明していただきました。事前アンケートの結果、学校生活は楽しく充実しているようなので安心しましたが、入試に関しては今やらなければいけない事が分かっているのに勉強時間が伴っていない結果に不安を感じました。残された時間を必死で頑張つてほしいと思います。子供とよい関係を築き、来年三月、笑顔で卒業出来る様応援していきたいと思います。

普通科三年 神宮 祐子

三年学年学級懇談会は六月二十八

日に行われました。

我が子のクラスではお父さんの参加が数人いて頼もしいなと感じました。進路については各家庭でも話し合いをし親子で焦っていることでしょうか。担任の先生は勿論学校の先生方にも大変お世話になり三年になれました。何事もなく三年が過ぎようとしています。クラスも三年目で毎日楽しく過ごす事が出来、親としては安心していきます。

進路も安定安心したつもりでも子供にとっては不安を素直に聞けないのもわかる気がします。毎日の生活の中での挨拶はきちんとする当たり前の事が難しいと思います。

来年の三月には高崎商科大学附属高等学校を卒業しなければなりません。笑顔で迎えられるように頑張つてもらいたいです。

国際情報科三年 城戸 真理子

「進路達成に向けて」をテーマに、三年学年学級懇談会が六月二十八日に行われました。

全体会では、ライセンスアカデミーの宇佐美正利さんによる進路講演会が開催され、最近の子供は

テレビの影響により進路を左右されやすい事や、大学も倒産する時代となっているので大学選びもとても重要との事でした。宇佐美さん自身同年代のお子様がいらっしゃるとの事で、子供に対する接し方や進路についてのかかり方などのお話を伺って、私自身の反省点がたくさん見つかりました。

学級懇談会では、検定取得状況が過去にない好結果で、前向きに努力している生徒が多いクラスとの事でした。進路達成に向けての今後の日程などの話を伺い、慌たしい日々、ミスのない様親子共々過ごし三月には、笑顔で卒業出来る様に見守つて行きたいと思っています。

普通科二年 小澤 麗子

学年・学級懇談会が行われたのは、丁度期末テストの中間日。悶々とした気持ちである子供を家に残し参加致しました。

進路講演会は、事前に子供とも相談して決めた会場にて、お話を伺いました。限られた時間内ではありましたが、入試までの行程や具体的入試科目について、時おり講師の先生御自身のエピソードや

進路選択時の話など織り込まれ、あっという間に終了を迎えてしまいました。できる事なら、各方面のお話も聞ければと、大変残念に思うと同時に、子供と一緒に頑張りたいと切に感じた次第です。

進路を選択し、その道に歩んで行くこととする子供に、良い環境と適切な言葉かけができるようにしたいと、常に思っておりますが、厳しい現実の中で、大いに悩み苦しむのは本人であります。人生の中で、「必死」になる時のタイミングを外すことのない様に願います。

是非とも学校、そして諸先生方の御指導の程、よろしくお願い致します。

情報経理科二年 ■ 山香代

二年生は、「進路実現に向けて」をテーマに、各希望進路に分かれ講師の方よりお話を伺い、その後教室で懇談会となりました。

私は、商科短大の説明を聞かせて頂きました。以前にも何度かお話を聞いていましたが、各コースについての具体的な内容・就職状況など現状を聞くことができ、とても参考になりました。特に私の頭に残ったのは、希望と適性が合う

参考になりました。

今後、子どもとのコミュニケーションをはかり、学校と家庭とで協力しあい、充実した高校生活が送れるように応援して行きたいと思えます。

一年生父母が語る

我が子に 望む 高校生活

普通科 山田和広

「この学校で、勉強も部活も最高に充実させて絶対に悔いのない三年間にする！」

入学が決まったこの春、息子は私に自分の決意をこう語ってくれました。子どもの希望に満ちた姿を見て、自分も思わず胸を熱くしたのを思い出します。この初心をどうか必ず実現できるよう精一杯応援していきたいと、親としての自覚を新たにしました。

九年間の義務教育と社会人までの大切な橋渡しの期間となる高校三年間、厳しい現代社会においても自ら進んでたくましく学び生き

ていく姿勢は、この三年間に築き上げられていきます。自分の言動に責任を持ち、自分のやるべきことを自覚して、「今の自分」を十分に楽しみながら努力し続けていくて欲しいと思います。何事も結果を出すことには苦しみが伴いますが、まずはその過程を大切にするとよいでしょう。昨日より今日、今日より明日と、一歩ずつ進捗していくことが大きな飛躍につながっていきます。時には後退することもあるでしょうが、またそれも楽しむ余裕を持って、豊かな実りをもたらす高校三年間を送れることを心から祈っています。

普通科 藤縄宗一

「自分で選んだ進路であり高校なんだから精一杯勉強に励み悔いのない高校生活を歩んで欲しい」これが、僕の気持ちです。

自分が持っている良いところを高校生活を通してどんどん伸ばし「これだけは誰にも負けない」そういうものひとつでも手に入れたらいいなと思っています。反対に自分に足りない部分や欠点を見つめ直しどうしたら克服できるのかを三年間かけて少しずつ少しずつ

つ修正していく努力をして欲しいです。

娘は一人っ子なので親としても最初で最後の高校生、僕も娘が商大附にいけることを入学前から楽しみにしていました。高校生活はたった三年されど三年、貴重な時間を時には楽しく、時には真剣に過ごしてもらいたいです。大人になったとき、きっと思い出として甦り懐かしむことが来るでしょう。親として望むことはまだいくつもありますが、まずはご指導いただく先生方への尊敬と感謝の気持ちを常にもって勉強に励むことと勉強と部活で大変だろうけど目標に向かって三年間やり遂げることが望んでいます。

普通科 田島とみ子

「僕には商大附高が合っていると思う。」学校見学を終えての息子の言葉でした。その言葉どおりに入學して三ヶ月、良き先輩、仲間に恵まれて充実した毎日を送っているようです。

一方、子供達を取り巻く環境は年々悪くなっています。経済不況による就職難、薬物汚染や無差別殺人など、いつ巻き込まれても不

思議ではないのです。高校生になって行動範囲が一段と広がり、好奇心の塊のようなこの時期に、親の心配は増すばかりです。

頼りは親子の信頼関係、息子がトラブルを抱えた時、一番先に相談してくれるかどうか不安はありますが、息子を信じて心を離さず見守りましょう。

あつという間に過ぎてしまう三年間。だからこそ心がけてほしいことがあります。それは「良く考えること」。将来や進路の事だけでなく、毎日の生活の中でも良く考えることが危険の回避や、より良い人間関係に繋がります。

でもなんと云っても心身共に健康で無事に卒業すること。それが一番の願い。

国際情報科 柳澤敏美

三歳からバレエを習っている我が子の夢は「沢山の人の踊りを教えたい」という事でした。それには、日本だけでなく世界を見せてあげたいというのが私の希望でした。そのため、高校進学は、商大附高の国際情報科以外は考えていませんでした。

我が家は姉も商大附高を卒業し

ていて、常日頃「商大附高の先生は、生徒思いの良い先生ばかりだよ。」と話していたので、子供は早く高校に行きたいと思っていたよつです。

案の定、高校生活は直ぐ楽しいものとなったようで、学校から帰ると目を輝かせて、その日の出来事を話してくれます。

親子共々、この学校を選択して良かった、そして何よりも担任の先生に恵まれて本当に良かったと思っ

ています。高校生活の三年間、きつとあつという間に過ぎてしまふと思います。一日一日を大切に、友人との関わりの中で更に自分を磨き、沢山の経験の中からいろいろなる事を学んでもらいたいと思います。

情報経理科 佐藤 昌美

入学してから早いもので、一学期が終了しました。高校生活は、どうですか。何か目標を見つけため

ましたか。それに向けて、努力していますか。なかなか難しい事かも

体力的にも辛く、悩む事もありました。こんな時こそ、友達、仲間との信頼は深くなり、やり遂げる経験こそが、大きな自信につながる

のです。楽をしてしまえば簡単です。高校生活の三年間は、「あつ」という間に過ぎていきます。決して、あきらめず、前向きに何事にも取組んでほしいと思います。

「初心忘るべからず」誰もが未熟です。何事にも乗り越えるには努力を積み重ね、回りの人の支えに感謝を忘れず、日々悔いのない生活を送って下さい。

大きく体も心も成長して行く姿を楽しむに、日々笑顔でいられるよう応援しています。

父母の会本部役員 (部活動後援会本部役員)

会長	城 榊	田 井	克 弘	巳 親	(F 2-4)
副会長	酒 宮	井 下	久 佐	親 文	(F 3-1)
書記	影 渡	山 邊	登 和	志 彦	(K 3-1)
書	山 蠟	口 山	裕 香	徹 子	(F 2-8)
計	高 小	野 澤	み どり	務 務	(K 2-2)
事	岩 大	井 山	麗 則	子 和	(F 1-1)
理	真 宮	下 本	万 里	子 代	(F 3-7)
	黒 小	田 山	久 美	子 子	(K 2-2)
	前 森	川 本	三 隆	志 枝	(F 3-5)
	城 山	戸 田	恵 三	子 子	(F 2-7)
	上 小	村 島	真 理	子 子	(F 3-1)
	大 桐	島 山	干 香	子 子	(F 3-2)
	原 大	山 淵	洋 将	子 子	(F 3-3)
	長 谷	隅 部	久 美	子 子	(F 3-4)
	柴 井	塚 上	眞 広	子 子	(F 3-6)
	神 本	宮 多	利 祐	子 子	(F 3-8)
	高 藤	橋 縄	友 里	子 子	(F 3-9)
	城 田	田 島	宗 幸	子 子	(J 3-1)
				子 子	(J 2-2)
				子 子	(F 3-3)
				子 子	(K 3-2)
				子 子	(F 2-10)
				子 子	(F 1-5)
				子 子	(J 1-1)
				子 子	(F 1-4)

父母の会総会報告

六月二十八日、三百七十人余りにもほる多数の方々の参加をいただき進路講演会開催の運びとなりました。

講師の宇佐美先生のお話によると、七月一日からスタートする就職活動では幅広い知識と専門技術を持つ事が大事です。特技なしでは非常に不利であるとの事。求人及び職種が減っている上に女子は特に厳しい状況だそうです。芸術関係大学は卒業後、即失業になりかねないなど現実的な説明もありました。今の親は子供の自主性を

尊重する余り、自由放任的な傾向が強く見受けられるけれど、昔の親のように将来について子供と共に考え、悩む事こそ大切だそうです。

今は時代の変革期とていろいろな価値観も経済も混乱していません。親も子も厳しい変化の波の中で、暗中模索の状態ではないでしょうか。子供に適切なアドバイスを贈るために、親も日々成長していかなければならないと感じました。思いがけず、親としての自分を見つめ直す機会まで与えていただき、有意義な時間を過ごすことができました。

(副会長 酒井久文)

父母の会 平成20年度決算報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位:円)

収入の部				
科 目	予算額	決算額	差異	備 考
会 費	15,408,000	15,493,000	△ 85,000	@1,000×15,493人(月平均 約1,291人)
入 会 金	2,505,000	2,505,000	0	@5,000× 501人
受 取 利 息	10,000	9,831	169	定期預金・普通預金
衛 生 費 収 入	1,302,000	1,302,000	0	@1,000×1,302人
雑 収 入	0	0	0	
貸付金返済収入	2,000,000	2,000,000	0	H19年度部活動後援会への貸付金返済収入
前年度繰越金	506,574	506,574	0	普通預金 482,128円 現金 24,446円
合 計	21,731,574	21,816,405	△ 84,831	
支出の部				
科 目	予算額	決算額	差異	備 考
備 品 費	700,000	661,500	38,500	自動製氷機 2台
会 議 費	1,100,000	1,215,198	△ 115,198	役員会・学年、クラス懇談会経費
慶 弔 費	300,000	310,100	△ 10,100	香典・花輪・饂飩
補 導 費	130,000	81,875	48,125	情報交換会・校外の生活指導費等
環 境 整 美 費	1,800,000	1,013,534	786,466	校舎校庭の整備・掃除用品・ゴミ処理代
保 健 衛 生 費	1,400,000	1,392,227	7,773	汚物処理・保健室薬品代等
旅 費 交 通 費	150,000	232,100	△ 82,100	役員研修交通費
部 活 動 賛 助 費	3,000,000	3,000,000	0	部活動後援会の補助
通 信 費	50,000	4,342	45,658	会員連絡用切手・封筒印刷
消 耗 品 費	50,000	4,216	45,784	伝票
進 路 対 策 費	1,800,000	1,765,283	34,717	進路資料・2008年度版大学入試シリーズ・講演会
生徒会事業協力費	1,500,000	842,191	657,809	芸術鑑賞(群響)・予餞会
卒業生記念品費	250,000	239,200	10,800	卒業祝紅白餅
教 育 研 修 費	700,000	746,785	△ 46,785	教職員研修補助
印 刷 費	700,000	607,950	92,050	商大附高だより・学年学級懇談会結果報告書
車 輛 運 営 費	1,200,000	1,211,126	△ 11,126	車輛燃料代
車 輛 購 入 費	0	0	0	
諸 会 費	2,400,000	2,173,765	226,235	PTA連合会費・スポーツ振興センター負担金・他
雑 費	200,000	109,000	91,000	広告料等
車輛償却引当預金	1,000,000	1,000,000	0	特別繰越金
創立110周年記念事業費	2,000,000	2,000,000	0	特別繰越金
育英基金協力金	1,000,000	1,000,000	0	学園育英基金
短期貸出金	0	0	0	
[予 備 費]	100,000	0	100,000	
次年度繰越金	201,574	2,206,013	△ 2,004,439	普通預金 710,767円 現金 1,495,246円
合 計	21,731,574	21,816,405	△ 84,831	

(注) 会議費、慶弔費、旅費交通費、教育研修費、車輛運営費の予算超過額については、他科目予算残高で科目間流用致しました。

※特別繰越金

科 目	金 額	科 目	金 額
車 輛 償 却 前 期 末 積 立 累 計 額	2,600,000	創 立 110 周 年 前 期 積 立 累 計 額	1,000,000
引 当 預 金 当 期 積 立 額	1,000,000	記 念 事 業 積 立 金 当 期 積 立 額	2,000,000
合 計 (当 期 末 積 立 累 計 額)	3,600,000	合 計 (当 期 末 積 立 累 計 額)	3,000,000

上記の通り決算報告致します。

高崎商科大学附属高等学校

"

"

父母の会 会長

父母の会 会計

事 務 局

部活動後援会 平成20年度決算報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

(単位:円)

収入の部					
科 目	予算額	決算額	差異	備 考	
会 費	21,828,000	21,933,000	△ 105,000	@1,000×2,622人	@1,500×12,874人
入 会 金	2,505,000	2,505,000	0	@5,000×	501名
賛 助 費	3,300,000	3,300,000	0	父母の会 300万円	同窓会 30万円
寄 附 金 収 入	600,000	863,110	△ 263,110	自動販売機売上手数料	
受 取 利 息	3,000	12,883	△ 9,883	定期預金、普通預金	
部活動振興基金取崩収入	0	0	0		
車輛償却引当預金取崩収入	0	0	0		
借 受 金	0	0	0		
前年度繰越預り金	3,128,534	3,128,534	0	春高バレー普通預金	
前年度繰越金	1,696,211	1,696,211	0	普通預金 901,115円 現金 795,096円	
合 計	33,060,745	33,438,738	△ 377,993		
支出の部					
科 目	予算額	決算額	差異	備 考	
大 会 費	14,000,000	11,623,258	2,376,742	全国、関東、県大会等	
報 償 費	4,300,000	3,822,115	477,885	講師、コーチ等の謝礼	
合 宿 費	1,100,000	1,066,700	33,300	強化合宿、校内合宿	
備 品 費	2,000,000	2,037,050	△ 37,050	バットマシン、ピプラフォン、アーチェリー場照明工事、他	
強 化 費	2,800,000	2,582,372	217,628	強化大会等経費・講習会・施設利用料	
渉 外 費	100,000	98,750	1,250	大会パンフレット協賛金、他	
車 輛 運 営 費	800,000	740,686	59,314	車輛燃料代、マイクロスタッドレスタイヤ	
車輛償却引当預金	2,000,000	2,000,000	0	特別繰越金(19年度300万取崩て大会費等に使用)	
部活動振興基金	500,000	500,000	0	特別繰越金(19年度150万取崩て大会費等に使用)	
借入金返済支出	2,000,000	2,000,000	0	H19年度父母の会よりの借入金返済支出	
雑 費	30,000	0	30,000		
[予 備 費]	100,000	0	100,000		
預り金次年度繰越金	3,128,534	3,128,534	0	春高バレー普通預金 3,128,534円	
次年度繰越金	202,211	3,839,273	△ 3,637,062	普通預金 2,660,908円 現金 1,178,365円	
合 計	33,060,745	33,438,738	△ 377,993		

(注) 備品費の予算超過額については、他科目予算残高で科目間流用いたしました。

※寄附金収入について

校内に設置してあります自動販売機は購買部で管理していますが、
売上手数料につきましては部活動後援会に寄附をして頂いております。

※特別繰越金

科 目	金 額	科 目	金 額
部活動振興基金	前期末積立累計額	0	車 輛 償 却
	当期取崩額	500,000	引 当 預 金
			前期末積立累計額
			当期積立額
合 計 (当 期 末 積 立 累 計 額)	500,000	合 計 (当 期 末 積 立 累 計 額)	5,500,000

上記の通り決算報告致します。

高崎商科大学附属高等学校

"

"

部活動後援会 会長
部活動後援会 会計
事 務 局



特別進学コース主任

大澤 香代子

社会で求められる人材の条件として、「人間力」という言葉を耳にするようになりました。これは一般的に「知力・実践力・気力・体力・コミュニケーション力」をバランス良く兼ね備えた人物を指しています。

特別進学コースの生徒達は、授業の予習復習に加え、朝学習や補習を通して「知力」向上に向けての対策は十分であると思われる。しかしその他の点に関しては、まだまだ課題を残すところと言える

でしょう。

「人間力」は机に向かつて学べるものではありません。多くの「人」と関わり、関係を築く過程で、協力や理解、意見の対立や摩擦を経験することでこそ得る事ができるものです。特別な事をする必要はありません。日々の学級活動や学校行事、部活動や家庭生活において、自らの役割を正しく認識し、積極的に発言し行動することを心がけ実践して欲しいと思います。生徒達が、慣れた環境に止まらず、新しい事に挑戦し世界を広げることで、「人間力」の向上に努めてくれる事を期待しています。

一年進学コース主任

高橋 久雄

夏季休業も終わり一年生が本校に入学して半年が経とうとしています。一学期はまず高校生活に慣れることに重点が置かれていました。二学期からは授業の内容もさらに高度になります。高校生活とはどうあるべきか、もう一度考え、残りの高校生活を送って欲しいと思います。

高校に進学したということは自分の意志で入学したということをお忘れしないで下さい。自分の将来について自分の力で人生の目標や意義を真剣に考え、しっかりと目標を自らの手で決めなければなりません。それには勉強するという心構えをしつかりと身につけることが必要です。授業アンケートの結果をみると家庭学習を全くしていない生徒がいるのは信じられないことです。勉強の計画を立てて予習復習を必ず実行し、授業は自分のために行われるものという心構えと態度で授業に真剣に取り組んで下さい。

次に体力をつけ、たくさんの親友を作るよう努めて下さい。授業にクラブ活動にと、あらゆる機会をとらえて体力づくりを心掛けることです。強靱な体を作れば健康な精神が養われます。遅刻、欠席、早退は勤勉な習慣を破壊するばかりでなく、他の生徒の学習意欲にも悪影響を及ぼしますので、極力避けるよう努力して下さい。また苦しいこと、悩んでいることを率直に話し合える友達を作ることが大切です。クラブ活動はその大切な場となります。高校の時にしか

できないクラブに入り、思いっつき努力することです。そうすれば高校生活がさらに楽しいものになるし、いい思い出にもなります。

一年生に心掛けてもらいたい事を簡単に述べましたが、これらのごことをこれからの生活の中に生かして三年間を有意義に本校で学ぶことを希望します。服装は頭髮も含め高校生らしい質素で清潔な身だしなみをするようお願いいたします。楽しい高校生活になるか否かは生徒自身の努力に、そして本校の一層の発展は生徒の双肩にかかっていることを強調しておきます。素晴らしい学校にしましょう。

二年進学コース主任

水上 浩

本校に入学して、一年半が過ぎ、高校生活の後半に向かっていきます。進学コースの生徒達はとも元気があり部活動では、運動部、文化部ともに全国大会出場の中核となっています。このコースは部活動と勉強の両立、文武両道が目標であり、これを正に実行しているものと思います。この夏は、各部活動とも、スケジュールがたくさん入

り、忙しい中で勉学に励むことになるでしょう。七月十一日に行われた高校野球群馬県大会の一回戦では、松井田高校に七回コールド勝ちしましたが、やはり進学コースの生徒達は中心となり活躍してくれました。部活同様に努力は必ず報われるものです。ここで自分の進路をしっかりと見据えて、日々努力を積み重ねて行ってもらいたいと思います。ところで、最近の高校生は、大人もそうですが、小さな事ですぐに腹を立て、切れる。そしてとんでもない事件に発展するケースが多くなってきました。あるテレビでも言っていました。朝食を取らない子供は、取る子供よりも情緒が不安定になりやすいことがデータで示されています。これは家庭環境、親の責任でもあると思います。これから長い二学期が始まります。なにより健康が第一。勉強に、部活動に頑張ってくださいと思います。

三年進学コース主任

菊池弘幸

ふと気がつけば卒業がもうすぐそこに見えてきてしまいそうな時

期となりました。まだ少し余裕があると思っていた生徒たちにもあせりの色が見られるようにもなりました。受験生にとってこの夏が勝負であるのは当然の事ですが、この夏も終わってしまいました。さてどうしようかと悩んでいるご家庭も多いのではないかと思います。しかし悩んだところでどうにもならないのも現実である以上、ここは一つ腹をくくって残された時間を大切に使うしかありません。

今年も日本の各所で様々な事がありました。水害で失われた多くのいのち、昨年来世の中を騒がせている薬物問題、街頭で連呼されたマニフェスト、教育格差の問題、毎年やってくる終戦の日など次から次へと出てくる問題で話題には事欠きませんでした。そんな中、あるテレビ番組で下平作江さんの姿をお見かけしました。下平さんといえば九州の修学旅行で被爆体験を話してくださったかたですので生徒の皆さんも覚えていると思います。当日はホテルまで来ていただいて貴重な体験を聞く事ができたわけですが、テレビ画面に映った下平さんはベッドに横たわっておられました。前々から

体調は万全ではないとおっしゃっておられました。ベッドに横たわりながらも世界に向け力強く平和を訴えておられました。人間の弱さ、儂さを思ったと同時に覚悟を決めたときの強さのようなものをあらためて感じさせられました。

国際情報科主任

善如寺孝益

本年の教育実習生は八名でした。その内四名がJ科一学期の卒業生で、しかも全員が男子。地歴・公民、体育、情報(二名)：戸惑いや不安があつたと思いますが全員本当によくやってくれました。実習生曰く「高校の時の力(土台)が今本当に生かされている」と。在校生にも大変良い刺激になったと思います。

「学校で六年、一〇年学べば英語が使えるようになるはず」というのは多くの人が持っている思い込みで、この前提そのものがおかしいと考えている。」という内容ですが衝撃的な文言でした。

ではどうすればいいのか。氏は「基本です。生徒達が将来、自分の目的や動機に応じて学習を積み上げていくための、「土台」を作ること。学校教育は徹底するべき。」と。ようするに英語力という建築物を作るための足場、文法の習得が大事であると。「よく文法を気にしすぎるから話せないと言われるが、それは違う。文法が気にならないから、話せないのです。」と付け加え、更に「訳読」の大切さを唱えている。これらのことは、英語に限ったことでなく全ての教科科目、さらには教育活動全体に言えることだと思えます。

「海外留学しようかと迷っているときは、行った方がいい！」と私は日頃からよく話をします。三年間しかない高校時代は何をすべきなのか。全ての勉強は人生の「土台」を作ることに繋がっている。

ると思うのです。何事にも臆せず、常に興味・関心を持ち、チャレンジする。努力することが一番尊く大切だと思うのです。

さて、二期期の過ごし方はいかがでしょうか。今学期は一年間を左右する大切な学期です。メリハリある計画を立て、努力し実行してください。科教員共々応援します。頑張りましょう。

情報経理科主任

田沼 稔夫

本校の教室にエアコンが入って久しいですが、やはり夏の暑さから逃れることはできません。この夏休み中も多くの生徒が勉学に、クラブ活動に、まさに青春の汗にまみれて努力を重ねたことでしょう。そして、その努力の結果がこれからの大学入試や部活動の大会検定等の結果に結びついていくことと思われまます。暑さも自分に与えられた一つの試練としてとらえ、しっかりと乗り越えていってほしいものです。

ところでこの暑い夏に甲子園では全国高校野球大会が開催されています。もちろん地方予選も、暑

いことに変わりはありません。本校でも野球部の県予選の応援に、多くのクラブの部員や一般生徒、職員が駆け付けます。一試合スタンドで過ごしただけでも真っ黒というより真っ赤に日焼けしてしまっています。ましてグラウンドでプレーしている選手は日々の練習で本当に逞しく、夏の日差しをはね返す鎧を身にまとっているようです。

そんな夏の高校野球ですが、気になっっていることが一つあります。甲子園でも地方大会でも勝利の後校歌を本気で歌っていない生徒が増えていることです。微かに口が動いている程度であったり、全く動いていなかったり……愛校心はあるのでしょうか。

本校の応援は、春高バレーで鍛え上げられ、すでに全国レベルです。いつの日か甲子園で声が枯れる程の大声で選手、生徒、職員、父兄、卒業生で、「高崎の空は世界に続く」と大合唱したいものです。



三学年対象

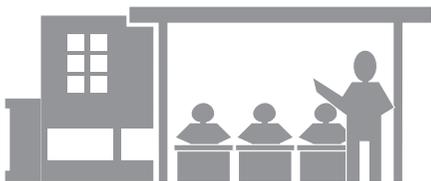
学校評価アンケート結果

について



平成十七年度から毎年、卒業前の三学年対象に「学校評価アンケート」を実施してきました。このアンケートを開始して四年目となります。四段階の評価で、二・五が中間点になりますが、生徒の9「家庭学習時間」と4「土曜講座への参加」の数値が特に低くなっており、改善の余地があります。全体的には、数値は若干ではあります。年々右上がりで良くなっています。アンケート11「自分は好ましい人間関係があり、楽しく学校生活を送った」が三・六で、他の項目と比べてトップの結果になっています。本校での三年間、良い人間関係を築き、有意義な高校生活を過ごせたことは、大変喜ばしいことです。また、12「自分は学生らしい身なりをしていた(頭髪・服装等)」と16「保護者は自分の将来の志望について理解してくれた」が三・四で同率で二番目にきていますが、正にこの数値は、落ち着いた校風の中で生徒が学習できること、また生徒と保護者がコミュニケーションをしっかりと取り合って、親が子を見守っている姿が目に見えようです。この結果をふまえ、今後改善すべきは改善し、生徒がさらに充実した高校生活を送れるよう教職員一同努力してまいりたいと思っております。ご家庭におかれましてはご協力の程宜しくお願いいたします。

平成十七年度から毎年、卒業前の三学年対象に「学校評価アンケート」を実施してきました。このアンケートを開始して四年目となります。四段階の評価で、二・五が中間点になりますが、生徒の9「家庭学習時間」と4「土曜講座への参加」の数値が特に低くなっており、改善の余地があります。全体的には、数値は若干ではあります。年々右上がりで良くなっています。アンケート11「自分は好ましい人間関係があり、楽しく学校生活を送った」が三・六で、他の項目と比べてトップの結果になっています。本校での三年間、良い人間関係を築き、有意義な高校生活を過ごせたことは、大変喜ばしいことです。また、12「自分は学生らしい身なりをしていた(頭髪・服装等)」と16「保護者は自分の将来の志望について理解してくれた」が三・四で同率で二番目にきていますが、正にこの数



平成17・18・19・20年度 3学年対象「学校評価アンケート」集計結果の推移

- 評価内容 4 … よく当てはまる 3 … 当てはまる 2 … あまり当てはまらない
 1 … 全く当てはまらない 0 … 分からない

● 保護者全体

No.	質 問	平 均			
		H17	H18	H19	H20
1	学校は、行事や活動について情報を提供してくれた。	2.9	2.8	3.0	3.1
2	学校と保護者の信頼関係はできていた。	2.6	2.7	2.8	3.0
3	自分は、父母の会総会や学年学級懇談会に参加した。	3.3	3.1	3.4	3.3
4	子供は土曜講座に積極的に取り組んだ。	2.3	2.1	2.5	2.3
5	子供は各学校行事に満足していた。	2.7	2.7	2.8	3.1
6	子供は意欲的に学習に取り組んだ。	2.6	2.7	2.8	2.8
7	教師は生徒に内容がよく理解できるように授業をしてくれた。	2.5	2.6	2.7	2.9
8	子供は学習指導に対して満足感を持っていた。	2.3	2.5	2.5	2.7
9	子供は、この1年間家庭学習を1日平均2時間以上した。	1.8	2.0	2.1	2.2
10	子供は本校に入学して満足した。	2.9	3.0	3.1	3.2
11	子供は好ましい人間関係があり、楽しく学校生活を送った。	3.4	3.4	3.4	3.5
12	子供は学生らしい身なりをしていた。(頭髪・服装等)	3.3	3.3	3.4	3.5
13	子供は健康に留意し、規則正しい生活をした。	3.1	3.1	3.2	3.2
14	子供は部活動に意欲をもって活発に取り組んだ。	2.6	2.5	2.7	2.8
15	子供は進路実現に向けて積極的に取り組んだ。	3.1	3.2	3.2	3.3
16	自分は、子供の将来の志望について理解していた。	3.2	3.2	3.2	3.3
17	教師は子供の相談に親身になって対応してくれた。	2.9	3.0	3.0	3.2
18	子供は学校の提供する進路情報を参考にした。	2.7	2.9	2.9	3.0

● 生徒全体

No.	質 問	平 均			
		H17	H18	H19	H20
1	学校は、行事や活動について情報を提供してくれた。	2.9	3.0	3.0	3.2
2	学校と保護者の信頼関係はできていた。	2.4	2.6	2.6	2.9
3	保護者は、父母の会総会や学年学級懇談会に参加した。	3.2	3.0	3.3	3.2
4	自分は土曜講座に積極的に取り組んだ。	2.0	2.0	2.3	2.1
5	自分は各学校行事に満足していた。	2.6	2.6	2.7	2.9
6	自分は意欲的に学習に取り組んだ。	2.6	2.7	2.7	2.8
7	先生は生徒に内容がよく理解できるように授業をしてくれた。	2.5	2.6	2.7	2.8
8	自分は学習指導に対して満足感を持っていた。	2.3	2.4	2.4	2.6
9	自分は、この1年間家庭学習を1日平均2時間以上した。	1.7	1.9	2.0	2.0
10	自分は本校に入学して満足した。	2.8	2.9	3.0	3.1
11	自分は好ましい人間関係があり、楽しく学校生活を送った。	3.5	3.4	3.5	3.6
12	自分は学生らしい身なりをしていた。(頭髪・服装等)	3.3	3.3	3.4	3.4
13	自分は健康に留意し、規則正しい生活をした。	3.1	3.0	3.1	3.2
14	自分は部活動に意欲をもって活発に取り組んだ。	2.5	2.5	2.7	2.7
15	自分は進路実現に向けて積極的に取り組んだ。	3.1	3.1	3.2	3.2
16	保護者は、自分の将来の志望について理解していた。	3.3	3.2	3.3	3.4
17	先生は自分の相談に親身になって対応してくれた。	2.8	2.9	2.9	3.2
18	自分は学校の提供する進路情報を参考にした。	2.6	2.8	2.8	2.9



2009 近畿まほろば総体 (インターハイ)、全国大会等結果

クラブ名	期 日	開 催 場 所	成 績
アーチェリー部	8月3日 } 8月6日	インターハイ 滋賀県大津市皇子山 総合運動公園陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> 男子団体 22位 (F3-4 大塚、福嶋、大山、J3-1 河地) 女子団体 27位 (F3-1 深澤、F3-9 白石、J3-1 石出、F2-8 片岡) 男子個人 25位 (F3-4 大塚謙史)、94位 (F3-4 福嶋晃太)、139位 (F3-4 大山恵佑)、229位 (J3-1 河地璃人) 女子個人 41位 (F3-1 深澤菜見)、137位 (F3-9 白石ひと美)、156位 (J3-1 石出 茜)、189位 (F2-8 片岡恵里)
	8月23日	団体関東ブロック大会 船橋市運動公園陸上競技場	<ul style="list-style-type: none"> 少年男子 4位 (F3-4 大塚謙史、福嶋晃太、大山恵佑) 少年女子 6位 (F3-1 深澤菜見、J2-1 船渡川紗佳、J2-2 中西 萌)
フェンシング部	8月7日 } 8月11日	インターハイ 奈良県宇陀市総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> 女子個人フルレール 3位入賞 相澤さつき (F2-9) 女子個人サーブル 3位入賞 田村紀佳 (F3-9)
	8月22日 ・23日	団体関東ブロック大会 松戸市運動公園体育館	<ul style="list-style-type: none"> 少年女子 (田村、相澤) 優勝 →10/1からの新潟国体へ
空 手 道 部	8月5日 } 8月7日	インターハイ 兵庫県立武道館	<ul style="list-style-type: none"> 男子団体組手 2回戦 (F3-3 今川雄裕、小坂橋明成、F3-4 鎌田勝成、J3-1 茂木浩晶、J3-1 山田淳史、F2-3 小林京平、F2-4 浅井佑介) 女子団体組手 5位入賞 (F3-7 高橋真澄、F3-8 井上真希、大澤 舞、F2-6 小澤麗奈、F2-10 吉川静流、F2-8 松島瀬里菜、F1-7 白根美香) 男子個人組手 3回戦 今川雄裕 (F3-3) 女子個人組手 5位入賞 高橋真澄 (F3-7)
	8月3日 } 8月5日	インターハイ 大阪市舞洲アリーナ	<ul style="list-style-type: none"> 女子個人戦 1回戦敗退 市川祐里佳 (F3-5)
水 泳 部	8月17日 } 8月20日	インターハイ 大阪府立門真スポーツ センター(なみはやドーム)	<ul style="list-style-type: none"> 三浦裕実 (F2-7) 400m自由形 4:24.94 40位/93人 200m自由形 2:05.56 30位/84人
バレーボール部	7月22日 } 7月24日	東京都町田市総合体育館 第17回関東私立高校男女 バレーボール選手権大会	予選リーグ敗退 (F3-5 星野晶子、F3-8 小熊彩乃、F2-6 寺尾美優、信澤早織、F2-8 宮下亜優美、F2-9 福田愛海、F2-10 井田明恵、高橋里沙、横山朋美、F1-5 宇留間 紫、小林未奈、F1-6 石田亜利紗、F1-7 稲川真生、F1-9 高井 舞、田村葉月、三輪田沙希子、K1-1 笠原彰子)
	8月22日	千葉県大網白里アリーナ 団体関東ブロック大会	予選敗退 (F3-5 星野晶子、森田里裳、F3-8 小熊彩乃)
バ ト ン 部	7月29日 } 7月31日	第33回全国高等学校総 合文化祭	バレード・大会 文化連盟賞 (バレード…伊勢市内、大会…三重県営サンアリーナ)
放 送 部	7月21日 } 7月24日	第56回NHK杯高校放送 コンテスト全国大会	初戦 準々決勝敗退
囲 碁 部	7月27日 } 7月29日	第33回文部科学大臣杯 全国高校囲碁選手権大会	女子個人戦 丸山友美 (F3-1) 予選リーグ 0-3 敗退

編集後記

父母の会会員の皆様には、この夏をいかがお過ごしになられたでしょうか。梅雨明け宣言がなされた後も長雨が続き、お盆明けになってようやく暑い夏の空気に早くも秋の気配が感じられる今日この頃です。また一学期から日中をもにぎわしてきた新しいインフルエンザもこじられて、全国的に流行期に入つたと報じられています。本校でも数名の者が新型インフルエンザにかかっておりまして、今後も油断できない状況です。是非とも、手洗い、うがい、マスクの着用を励行し、新しいインフルエンザ防止に努めてもらいたいと思ひます。

さて、いよいよ二学期です。九月には演劇鑑賞、十月にはクラス対抗の球技大会の学校行事が予定されています。秋は、何をやるにも適した季節ということで、昔から「芸術の秋」、「スポーツの秋」、「読書の秋」、「勉強の秋」等、様々な形容されてきました。生徒一人一人がこの秋をどんな「秋」にして行くかが楽しみです。是非とも稔り多き秋にしてもらいたいものです。ご家庭に置かれましては、引き続きご心配ご息女ご自己実現の取り組みに物心両面からの支援をお願い申し上げます。最後に「商大附高だより六十四号」の発行に当たり、寄稿に協力いただきましたご両親の力を借りましたこと、お礼申し上げます。(高橋洋)



高崎商科大学附属
高等学校
マスコットマーク